

記入例

様式第2号

資力に関する申出書

〇〇市長 様

私、〇〇 〇〇 は、（ 令和6年台風第10号 ）
のため、住家が中規模半壊、半壊または準半壊しております。

住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため、応急修理を実施していただきますようお願いいたします。

記

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

（記入例）

- ・住宅ローン、教育ローン等を組んでおり、手持ちの現金もほとんど無いため、応急修理費用が工面できない。
- ・日常生活費や教育費等の支払いで余裕がないため、応急修理を実施する資力がない。
- ・年金収入のみのため、応急修理を実施できる資力がない。
- ・介護費用などの出費で余裕がなく、応急修理を実施できる資力がない。

令和〇年〇月〇日

申出者

被害を受けた住宅の所在地

〇〇市〇〇二丁目〇〇番地

現住所 〇〇市〇〇二丁目〇〇番地

氏 名 〇〇 〇〇